

様式 A-1

27 年 2 月 14 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 法政大学女子高等学校 鈴木恵子
2. 講師氏名: Mohammad G. MOSTOFA 博士
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 27 年 1 月 26 日 (木) 10 :55 ~ 12 :45
5. 参加生徒: 2 年生 23 人、 1 年生 1 人、 0 年生 0 人 (合計 23 人)
備考: (例:理数科の生徒) 理系の選択科目受講生徒
6. 講演題目: (英文) Plant and Environmental Sciences
(和文)
7. 講演概要:
出身国のバングラデシュの紹介
自分のキャリアの紹介
研究に関する内容(環境ストレスの種類や、それらに対する植物ホルモンの働きなどについて)
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 100 分 質疑応答時間 0 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
なし
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
なし
11. その他特筆すべき事項:
今回は、英語で道案内せず、学校のHPでアクセスを知らせてただけだったため、地図ではわかりにくく、日本語の道案内の看板に気付くことができず、行きすぎて講師は若干道に迷われたとのこと。日本語が読めない外国人であることに対する配慮に欠けた対応になり、おおいに反省した。